兵庫区社協だより

さんぽみち

第35号
平成28年
4月1日

●発行/社会福祉法人　神戸市兵庫区社会福祉協議会　☎078-511-2111(代) FAX078-574-5771
●〒652-8570　神戸市兵庫区荒田町1丁目21-1　兵庫区役所本館3階
●ホームページ　http://hyogoku-shakyo.or.jp/　E-mail：info@hyogoku-shakyo.or.jp

あなたのやさしさを地域に活かそう！ 善意銀行

「善意銀行」は皆さんからの善意をお預かりし、区内の福祉活動に役立てる＂善意の銀行＂です。皆さんから善意の寄付金や物品をお預かりし、寄付者のご希望にそうよう、区内の福祉充実のために役立てています。

○**現金によるご寄付**・・・冠婚葬祭のお返しの代わりに、バザー収益の一部を、貯金箱の小銭を、記念日に
○**物品によるご寄付**・・・未使用の切手や商品券、不要になった贈答品、賞味期限まで1ヵ月以上の食品など

預託金・物品の使い道

高齢者の福祉のために
◆ひとり暮らしの高齢者への給食サービス活動や交流活動を支援

児童の福祉のために
◆児童・母子福祉施設の行事を支援
◆青少年育成協議会等の活動を支援

障がい児(者)の福祉のために
◆障がい者団体の活動を支援
◆障がい者事業所の行事を支援

善意銀行へのご寄付をありがとうございました

心のこもったご寄付をありがとうございました。
（平成27年9月1日～平成28年2月29日　順不同・敬称略）

◎金銭・物品預託

兵庫区連合婦人会、金光教奥平野教会、湊中学校第2回卒業生同期会、釣井房子、兵庫区地域支え合い推進員、兵庫コープ委員会、東山商店街振興組合、丸尾澄江、兵庫区民生委員児童委員協議会、ボートピア神戸新開地、丸尾英夫、見持照子、山路直美、島米穀店、匿名

～ご寄付が役立っています～

パンや焼き菓子作りを行う区内の作業所「海」では、善意銀行の助成金を活用して給湯器を導入。「洗いものが衛生的に効率的にできるようになりました!」と感謝の言葉をいただいています。

お問い合わせは、兵庫区社会福祉協議会 善意銀行へ
TEL078(511)2111(内311)

もったいない！がありがとう♥にかわっています!!

福祉・健康フェアで、小さなお子さんが、家では食べきれない食品を持ってきてくれました。

区民の皆さんからご提供いただいた、ご家庭に眠っている食品が、認定NPO法人フードバンク関西を通じて、兵庫区内の子どもたちにも届けられました。

取り組みを始めた27年度は、地域イベント等で、合計220kgを超えるたくさんの食品をお持ちよりいただきました。もったいない！とありがとう♥の輪がちょっとずつひろがって、イベント以外でも、お米やレトルト食品などをご提供いただけるようになりました。今後も、食を介して身近な地域で支え合える『フードドライブ』の取り組みを続けていきます。**ひろげよう!フードドライブin兵庫!!**

フードバンク関西から届けられた食品を活用して、年末には子どもの学習支援教室でクリスマス交流会が行われました。

地域支え合い活動

一人暮らしの高齢者や高齢者だけでお住まいの世帯など、周囲の少しの気遣いやちょっとしたお手伝いで、安心して暮らし続けることができる方が、地域にはたくさんいます。

区社協では、地域の皆さんと協力しながら、地域の人が主体となって交流ができる場づくりや、見守り・支え合い・助け合いながら同じ地域に暮らす住民同士が行っていく、地域支え合い活動を進めています。

お互いができる範囲で助け合うことが、やがて大きな地域支え合い活動へと発展していきます。

地域支え合い推進員

各あんしんすこやかセンターに「地域支え合い推進員」が配置され、地域での見守りの輪をひろげていく活動を行っています。

高齢者が生きがいをもって生活できるような活動を行っているグループへの支援（居場所・活躍の場づくり）や支援を必要とする高齢者を地域で早期に発見し、専門的な支援へつなげるための住民同士の関係づくり（ネットワークづくり）地域住民同士の支え合いの中で安心して住み続けることができるようなしくみづくり（地域づくり）など進めていきます。

ふれあい給食

地域福祉センターなどで月１回程度、一人暮らしなどのお年寄りの方々に健康に気を配った食事を提供し、おしゃべりをしたりして、交流する場を設ける活動です。

友愛訪問活動

地域の皆さんが、地域の高齢者を見守ることにより、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまちづくりのための活動です。

現在、兵庫区では約１０００人のボランティアの方々によって、ひとりぐらし高齢者等の安否確認など地域における見守りが行われています。

今後も一層、ボランティアの“わ”を広げ「やさしさと思いやりのまち兵庫」の実現にご協力お願いします。

突撃インタビュー　児童館がんばる館長さん！

兵庫区には8児童館と4学童保育コーナーがあります。それぞれ魅力ある運営に取り組んでいます。
シリーズで児童館とともにがんばる館長さんをご紹介します。

夢野（ゆめの）児童館

梶岡（かじおか）館長にインタビュー♪
（写真中央が梶岡館長）

放課後児童クラブ（学童保育）の子どもたち

乳幼児親子

Q 児童館のご自慢は??

「とりあえず　ゆめじ（夢野児童館の通称）に行こう!」が地域での合言葉、そこには仲間が必ずいるから。幼児さんも、小･中･高生も、同じ時（時間・場所）を過ごせます。

そして一緒に遊ぶ大人（職員も）がいます。「ゆめじ」はでっかい家族です。

Q 児童館で流行っている遊びを紹介してください

メンコ、マンカラ、やっとこ、おにごっこ、けん玉、特に、こま回しは天下一品!

１年生も一輪車に乗れるようになりました。

今は羽根突き!が流行。子どもに負けじと、職員のスーパーショット炸裂です。

Q 一押し行事があれば教えてください

夢野中学校の生徒と夢野の丘小学校の高学年が企画運営をする「お化け屋敷」と「かえっこバザール」です。特に２月開催の「かえっこバザール」では、子育てサークルのお母さん達や地域のおじいちゃん達がお店をだして盛り上がります。

Q 館長さんの抱負は?

児童養護施設「夢野こどもホーム施設長」を兼任しています。児童養護で培った経験を活かしながら、地域に理解される児童館を目指し、子どもたちや社会のニーズを踏まえた柔軟な活動を職員たちと共に作っていきたいと思います。

乳幼児親子と、梶岡サンタ

兵庫区 ボランティアセンターニュース

お知らせ

ボランティア保険の加入・ボランティア登録の更新はお済みでしょうか？

ボランティア活動が安心してできるように　保険への加入をおすすめします。
【掛　　金】500円（市民活動災害共済プラン）・600円（天災危険補償プラン）
【補償期間】平成28年4月1日～29年3月31日（3月中に手続いただいた場合）
※手続が4月以降になると、加入の翌日から年度末までの補償となります。

お問い合わせは
兵庫区ボランティアセンターまで
（☎579－3304）

開催しました

◎ひょうごっ子サポーター養成講座

区内の小学校で学ぶ、障がいのある児童・生徒への生活の支援をするボランティアの養成のための講座を３回シリーズで開催し、28名の方にご参加いただきました。

講座終了後、学校での体験を経てボランティアを始められた方もいらっしゃり、今後のボランティア活動に講座での学びを大いに活かしていただくことを期待しています。

◎ボランティア交流会

11月26日、登録ボランティアの交流会を開催し、27名に参加いただきました。テーマは、「再発見！ボランティア活動の魅力」。活動するうえでのコミュニケーションの大切さを見直し、他のボランティアさんとも刺激をし合い、ボランティア活動への活力を得ていただけたことと思います。

◎ボランティア作品展

12月～１月の２か月間、区役所と湊川駅の間の地下道にあるミナチカギャラリーで、登録ボランティアの作品展を行いました。日頃の活動成果である作品（つまみ絵・写真・貼り絵・編み物など）の数々に見入られる方も多く、ボランティア活動の幅広さ・奥深さを感じていただく機会になりました。

ボランティア紹介

☆藤本　好恵さん

施設や障がい者団体の行事のお手伝い･託児･外出介助等、幅広い活動をしてくださっています。活動先で出会う親子や障がいのある人、高齢者から様々なことを学んでいます。笑いが元気と活力の源!!とのことです。

☆神戸市シルバーカレッジ菊水･山の手グループ

シルバーカレッジ在学中の兵庫区在住の方々のグループです。区内の団体や施設が行う行事のお手伝いなど、シルバーカレッジでの学びと組織力を生かして対応いただいています。

☆兵庫えびす会

高齢者、障がい者施設等での車椅子介助、お祭りやバザーでの販売や荷物運びのお手伝いなどを和気あいあいと楽しく活動していただいています。

☆きゃっと

施設やイベントでの三味線演奏活動をしてくださっています。童謡･民謡･歌謡曲など高齢の方と一緒に奏で、歌い、大変喜ばれています。

ボランティアさん求む!!

今後ますます進むであろう少子高齢社会では、身近な地域での助け合いが必要です。まだまだボランティア活動の担い手が足りません。ぜひ身近な方々とお誘いあわせいただき、一緒に活動をすすめ、兵庫区をもっともっとやさしさと思いやりあふれるまちにしていきましょう。

心配ごと相談

心配ごと、悩みごと、困りごと、そのほか生活上のいろいろな相談に民生委員児童委員と行政相談員が応じます。相談は無料、秘密は厳守されます。事前の予約は不要です。お気軽にお越しください。

【相談日】毎月第1・3金曜日（祝休日除く）
午後1時30分～午後3時30分
（受付は午後3時まで）
【場　所】兵庫区役所本館1階
【お問い合せ】兵庫区社会福祉協議会
電話：511－2111（内線314）

ひろげよう! フードドライブ in 兵庫

「フードドライブ」って、なぁに?

家庭で余っている食品を持ち寄り、福祉団体や施設に寄付する活動のことを フードドライブ といいます。

♥♥♥ もったいない! を ありがとう ♥ に かえよう ♥♥♥

お米やパスタ、缶詰、レトルト食品などを集め、認定NPO法人フードバンク関西を通じて児童･母子福祉施設等へお届けします。あなたの身近にある**もったいない!**が新しい支え合いのしくみづくりに役立ちます。

5月14日（土）
フードドライブ実施します。※はっぴいひろば会場（湊川公園）

<食品回収のルール>

- 賞味期限が明記されている食品
- 賞味期限まで１ヵ月以上ある食品
- 開封されていないもの

＊生鮮食料品、アルコール飲料は不可

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました。

皆さんのご協力をえて、下記のとおり多くの募金が寄せられました。

赤い羽根共同募金
8,340,709円

歳末たすけあい募金
3,197,037円

神戸学院大学附属高校の生徒の皆さんによる街頭募金活動

赤い羽根共同募金は、区内の高齢者や障がい者福祉・子育て支援など地域の福祉活動の充実に役立てられ、歳末たすけあい募金は、社会福祉施設などの年末年始の福祉活動、ひとりぐらし高齢者への見守り活動などに活用させていただきました。
募金へのありがとうメッセージは赤い羽根データーベース「はねっと」をご覧ください。

兵庫区連合婦人会から各団体への助成金贈呈

～やさしさと思いやりのまちづくりを目指して～
つなぎ・つながろう！！プロジェクト
「年賀状にのせて」～あったかハートを贈ろう！～

児童館を利用している児童が、障がい者作業所で作成された手すき和紙で年賀状を作り、地域の高齢者の方々へお届けしました。

障がいのある方々と児童とのコラボによる心のこもった年賀状は、高齢者の皆さんにとても喜んでいただきました。

ハガキをすいているところ
～いかり共同作業所にて～

心のこもった年賀状に、
皆さん顔がほころび・・・

これからも、障がいのあることや世代を超えたあったかハートで、つながっていけることを願っています。

やさしさと思いやりのまち兵庫

障がい児の成長を応援します！ ～障がい児と家族の交流事業～

障がいのある子どもの余暇活動の場として、また、家族同士の交流と息抜きの場として、交流事業を行っています。

☆★☆「とんで!はずんで!たのしいスポーツ!!」☆★☆

（H27.7.9及び11.30、富士通テン㈱体育館にて）

神戸市社会福祉協議会障害者・スポーツ振興センターが実施する地域支援プログラムです。トランポリンやバランスボールを使って、文字通り、**とんだり! はずんだり !!**

みんなの笑顔もはじけます。

子どもたちの様子を見ながら、お母さんグループはおしゃべりタイム。

子育ての情報交換や、日頃の悩みを話し合える大切な時間です。

◇◆◇「マリンバで楽しいクリスマス」◇◆◇

（H27.12.19、兵庫公会堂にて）

自身も発達障がいのあるマリンバ奏者・村山智幸さんをゲストにお招きしてクリスマス会を行いました。

区内の児童デイサービスに通う子どもたちがグループで参加してくれました。同伴したヘルパーさんにとっても、「30分間のマリンバ演奏を落ち着いて過ごせるか心配していたけれど、音楽に合わせて体を揺らしたり、それぞれに楽しむことができて驚いています。普段のデイサービスとは違う表情が見られました。」と新しい発見があったようです。手をつなぐ育成会のベテランお母さんも参加してくださり、有意義な時間になりました。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。